

地球惑星科学委員会 (第25期・第8回)

議 事 次 第

1. 日 時 令和5年5月25日(木) 17:30～19:30

2. 会 場 ハイブリッド開催

現地会場 幕張メッセ国際会議場103会議室(千葉県美浜区中瀬2-1)

遠隔会議(主催会場:東京大学)

3. 議 題

(1) 前回議事録確認

(2) 意思の表出について

(3) 未来の学術振興構想について

(4) 会員・連携会員選考について

(5) 日本学術会議の在り方をめぐる動向について

(6) その他

4. 配布資料

資料1 : 前回議事録

資料2-1 : 見解「我が国の地球衛星観測に関する統合的戦略立案について」(案)

資料2-2 : 見解「国民の安全を確保するための放射性物質拡散問題の解決にむけて」
(案)

資料2-3 : 記録「大気化学の将来構想 2022-32」(記録 ver) 230420 提出版

資料2-4 : 提言「壊滅的災害を乗り越えるためのレジリエンス確保のあり方」(案)

資料2-5 : 見解「「地理総合」の充実と小学校から大学まで一貫した地理教育の構築に向けて—持続可能な社会の実現を目指して—」(案)

資料2-6 : 今期の地名に関する意思の表出(提言案)の取り下げについて

資料3-1 : 「未来の学術振興構想」について

資料3-2 : 未来の学術振興構想の全体像のイメージ

資料4-1 : 選考委員会及び各分野別選考分科会における連携会員候補者となるべき者の選考について(案)

資料4-2 : 第26期会員・連携会員選考に係る今後の進め方について(案)

資料5-1 : 日本学術会議のあり方をめぐる動向について

資料5-2 : 自然科学系学協会長声明「日本学術会議法の性急な改正について再考を求める」

資料5-3 : 日本学術会議元会長連名声明「岸田文雄首相に対し日本学術会議の独立

性および自主性の尊重と擁護を求める声明」

資料５－４：ノーベル賞受賞者による声明「日本学術会議法改正につき熟慮を求めます」

資料５－５：内閣府「日本学術会議法の見直しについての検討状況」

資料５－６：「２月１６日臨時幹事会における内閣府からの「検討状況」説明についての懸念事項」

資料５－７：「世界の自然科学系ノーベル賞受賞者による声明」

資料５－８：「梶田会長からG7各国のアカデミーの会長、国際学術会議（ISC）の会長宛てのレター及び米、独、仏、伊のアカデミー会長からの返信」

資料５－９：「この間の経緯と法案改正をめぐる論点」

資料５－１０：内閣府「日本学術会議法の一部を改正する法律案（検討中）」

資料５－１１：勸告「日本学術会議のあり方を見直しについて」

資料５－１２：声明「「説明」ではなく「対話」を、「拙速な法改正」ではなく「開かれた協議の場」を」